

“たつので暮らす・はじめる”を支援

長い人柄の方が多いことにもひかれたといいます。

● 古い町並みにひかれて

● 「また、たつのへ」の気持ちを込めて



長く医療の現場で働いてきた横田さんは、たつの市龍野伝統的建造物群保存地区（龍野伝建地区）を訪れたことをきっかけに、たつの市の落ち着いた雰囲気に魅力を感じ移住を決めました。「坂が少なく、役所やお店が集積していく暮らしやすい」という日常の利便性に加え、歴史を感じる町並みやすい人柄の方が多いことにもひかれたといいます。

● 創業が息づくエリアに 「便利さ」

たつの市での生活のしやすさを支えているのが、市内を行なうたつの市コミュニティバスや、予約を行うことで利用できる市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の存在です。「自家用車を使わなくて済む」などの幅が広がるので助かります」と横田さん。また、自家用車で移動するときも太子竜野バイパスや山陽自動車道にアクセスしやすく、日々の買い物や通院、市外への移動がスムーズな点も魅力とのことです。

進学や就職で一度離れた方からも、「やっぱり戻りたい」と選ばれるまちへ。歴史ある町並みや住む人の温かさにひかれて、移住や創業の動きが広がっています。日々の移動を支える公共交通サービスも充実し、暮らしの安心感につながっています。

人の温かさが息づく、たつの市の暮らし

● 『また、たつのへ』の気持ちを込めて



たつの市では、いきいき百歳体操を通じた「健康づくり」、「仲間づくり」や地域包括支援センターを核とした困りごとに寄り添う相談体制を整えています。このページでは、人と人のつながりを育むいきいき百歳体操と、困りごとの相談先として頼れる地域包括支援センター・ふくし総合相談窓口をご紹介します。

高齢になつても、住み慣れた地域で自分らしく過ごしたい

▼ 地域包括支援課（☎ 64・3125）

● いきいき百歳体操グループ あつとほーむ（揖西町）

代表 岡本さん



始めたきっかけは、いきいき百歳体操に参加したことと、地域のみんなが集まる場があればいいなと思ったことです。協力いただいているのは、小学校のPTAで知り合ったママ友などで、今は百歳体操のみを行なっていましたが、みんなで集まつてお菓子を食べて談笑するようにもなりました。そうしてお菓子を食べ始めると、卓球台を寄贈いただいた機会があり、ピンポン教室が始まりました。いきいき百歳体操がきっかけで地域の輪が広がっています。

● 保健師（地域包括支援課）

いきいき百歳体操が地域に広がることは、介護予防として体を動かすだけでなく、「最近どう?」「困っていない?」と声を掛け合う場が生まれ、地域の見守りにもつながります。市では、新しくグループをつくりたい方への立ち上げ支援も行っており、無理なく続けられるようサポートしています。体操もيسに座ってできる体操なので、体力に自信がない方も気軽に参加できます。地域に参加でき、新しいグループの立ち上げやいきいき百歳体操に参加希望の方は、地域包括支援課に連絡ください。



●

地域包括支援課 ふくし総合相談窓口 (☎ 64・3197)

暮らしの中でさまざまな不安や困りごとを抱える方や世帯に寄り添い、解決に向けたサポートを行っています。複数の課題が重なって一つの窓口だけでは対応が難しい場合でも、府内の担当課や外部の関係機関と連携しながら、状況に応じて支援を調整します。誰に相談すればよいか分からぬときはご相談ください。

たつの市若者・子育て世帯応援パック

▶ 町おこし課（☎ 64・3167）

若者の奨学金返還を応援!

市内に定住し、貸与型奨学金の返還を行う30歳未満の若者を対象に、最大 **108万円** 補助します。

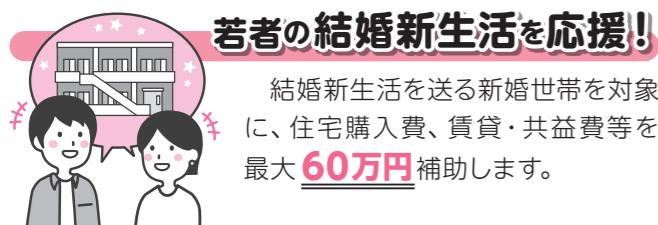


転入者・若者の住宅取得を応援!

転入者や市内在住の40歳以下の夫婦等で、住宅取得をされた方を対象に、奨励金を **30万円** 交付します。



18歳未満のこども1人につき、**10万円** の加算あり!



結婚新生活を送る新婚世帯を対象に、住宅購入費、賃貸・共益費等を最大 **60万円** 補助します。

詳しくは、
たつの市定住促進サイトを
ご覧ください。▶



誰もが安心して暮らせるまち

— 高齢期を支える活動と相談体制 —



▶ 高年福祉課（☎ 64・3152）

地域包括支援課

地域包括支援センター (☎ 64・3197)

高齢者の皆さんがあなして暮らし続けられるよう、介護や健康、生活の困りごとを総合的に受け止める相談窓口です。保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャーが連携し、必要に応じて地域や関係機関とつなぎながら、日々の暮らしを支える役割を担っています。

